

工場設備保全 DX を推進

「スマート遠隔保全ソリューション」を2月から提供開始

工場の設備異常を早期検知し、ダウンタイムによる利益損失の最小化を実現

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 横山 浩二、以下「コア」という。）は、プラント設備に関するデータの、収集・可視化・検知・診断を実現する「スマート遠隔保全ソリューション」を2025年2月にリリースしました。

■スマート遠隔保全ソリューションとは

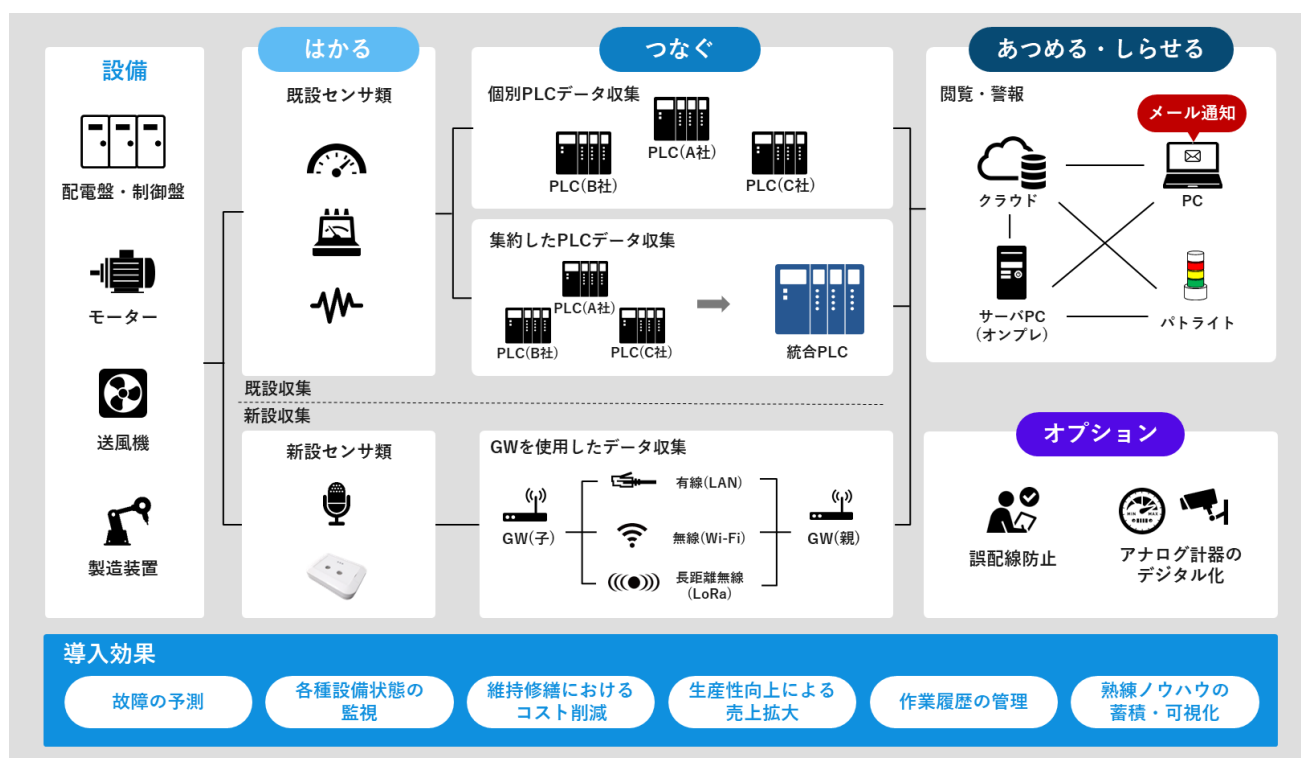
工場内生産設備の老朽化や、設備保全技術の伝承など、設備保全を取り巻く環境は事業継続リスクを抱えています。本ソリューションは、「はかる・つなぐ・あつめる・しらせる」により、工場内の様々な生産設備の稼働状況を一元管理します。『保全業務の効率性』と『設備稼働の安全性』を両立させることで、工場の安定操業に貢献します。

ソリューションの詳細は弊社ホームページ内「[スマート遠隔保全ソリューション](#)」紹介ページをご覧ください。

■ソリューションの概要

新たなセンサの拡張により、これまでセンシングできなかった新設センサデータや、PLCで収集している既設センサデータを一元管理し、設備異常を早期検知することで、ダウンタイムに応じた利益損失の最小化を実現します。

また、収集したデータから適切な部品交換時期を把握することで、定期メンテナンスを効率化し、人件費などのコスト削減を実現します。



ソリューション全体像

■主な特長

特長① 各種センサ連携

遠距離無線による設備状態取得で、危険エリアへの立ち入りを不要にします。
新設センサ（におい・振動等）を導入可能な環境を提供し、保全業務をサポートします。

特長② 既存FAシステム統合

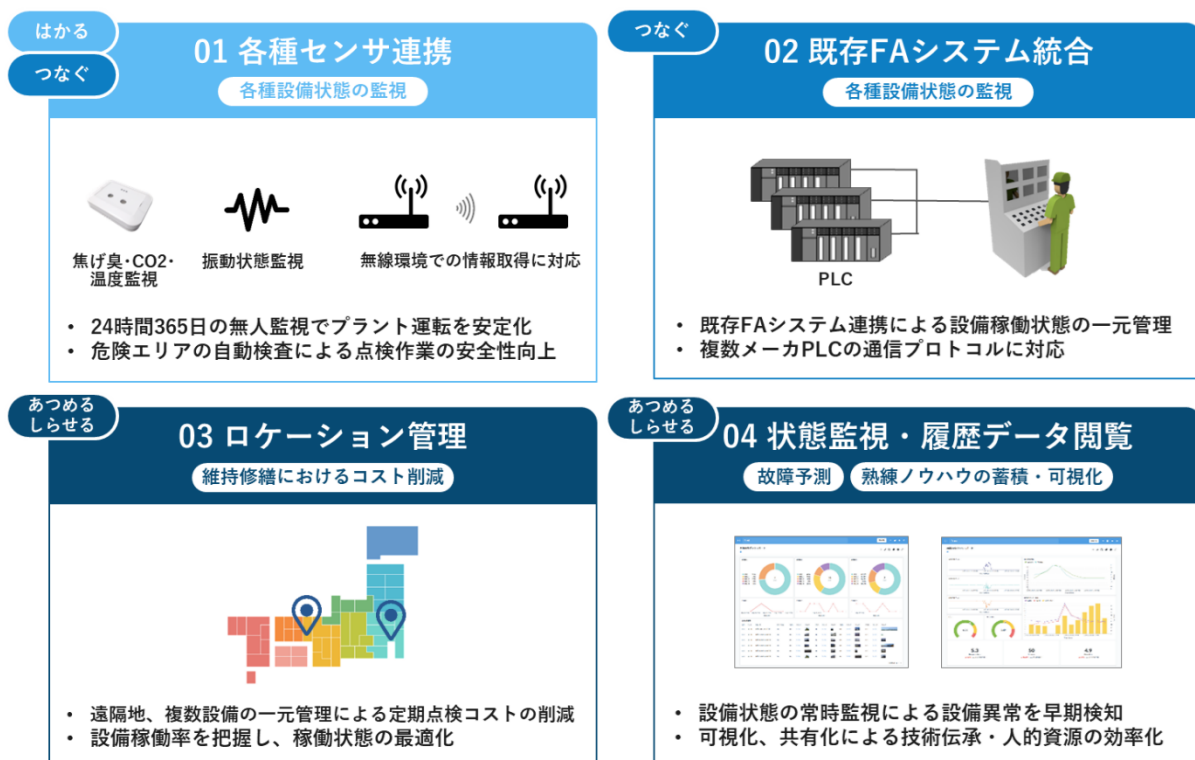
既設のPLCからデータ収集することで、設備稼働状態を一元管理します。

特長③ ロケーション管理

設備状態を遠隔地から参照することで、定期点検コストを削減します。

特長④ 状態監視・履歴データ閲覧

設備状態を常時監視し、早期に異常を検知します。



■株式会社コアについて

1969年創業の東証プライム市場上場企業。ソーシャル・ソリューションメーカーとしてICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSXの実現に取り組んでいます。<https://www.core.co.jp>

■投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、決算短信等をご参照ください。

お問い合わせ先

■本製品に関するお問い合わせ先

株式会社コア 中四国カンパニー TEL：082-278-0511 E-Mail：csc-sales@core.co.jp

■報道関係に関するお問い合わせ先

株式会社コア 経営統括本部 経営推進部 TEL：03-3795-5111 E-Mail：coo-office@core.co.jp